



【8月1日（金）前売券発売！】グッズセット券・音声ガイド・関連イベント情報更新！

特別展「世界遺産 縄文」

会期／2025年10月4日（土）～11月30日（日） 会場／京都文化博物館 4・3F展示室

2025年10月4日（土）～11月30日（日）の期間、京都文化博物館にて、**どっぐ〜な** 展覧会、特別展「世界遺産 縄文」を開催いたします。

2021年に世界文化遺産に登録された「北海道・北東北の縄文遺跡群」。この地域には、日本最大級の縄文遺跡である特別史跡・三内丸山遺跡（青森市）や特別史跡・大湯環状列石（秋田県鹿角市）をはじめ、数多くの縄文遺跡があります。これらは日本の歴史と文化の成り立ちを考える上で非常に重要で、貴重な文化遺産です。

本展では世界に誇る縄文文化と、豊かな自然環境のもとで一万年以上の長きにわたって持続した縄文社会について、世界文化遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」をはじめとした遺跡から出土した国宝、重要文化財を含む土偶や装飾品など約250件を展覧し、縄文人の豊かな暮らしや精神性を考えます。

開幕まであと2か月！京都展オリジナルのグッズセット券や音声ガイド、関連イベントが決定いたしましたので、ご紹介いたします。



[18]

【NEW】前売券は8月1日より販売開始 大注目のグッズセット券も

■入場料金（税込）

〔前売／団体（20名以上）〕 一般：1,600円 大高生：1,000円 中小生：400円

〔当日券〕 一般：1,800円 大高生：1,200円 中小生：600円

※未就学児は無料（ただし、要保護者同伴）。※学生料金で入場の際は学生証をご提示ください。

※障がい者手帳などをご提示の方と付き添い1名までは無料。

※上記料金で2階総合展示と3階フィルムシアターもご覧いただけます（ただし、催事により別途料金が必要な場合があります）。

※前売券は2025年8月1日（金）～10月3日（金）まで販売（会期中は当日券のみの販売）。

主なチケット販売場所

京都文化博物館、公式オンラインチケット（etix）、ローソンチケット（Lコード：53806）、アソビュー！、セブンチケット（セブンコード111-110）、イープラス、近鉄駅営業所など。

■グッズセット券（税込）

[A] 土偶ヘアバンドセット券：3,000円

宮城展でも大好評！ 遮光器土偶をイメージしたヘアバンド1個と入場券1枚のセット。

[B] 京都展限定！「グーちゃん」ステッカーコンプリートセット券：3,000円

京都展イメージキャラクター「グーちゃん」のステッカー5枚と入場券1枚のセット。

特設ショップではランダム封入の5種（レア1種＋ノーマル4種）をコンプリートしよう！

販売場所：ローソンチケット

販売期間：2025年8月1日（金）10:00～ 予定数に達し次第終了

※本展入場券とグッズ引換券が別々に発券されます。両方お持ちください。グッズは会期中に3階特設ショップでお引き換えください。

※いずれも画像はイメージです。

※A、Bともにグッズは会期中に特設ショップでも販売しますが、数量限定のため完売する可能性があります。本券をお持ちの方は確実に入手いただけます。



■お得な特別チケット（税込）

どっぐ〜！なりピート券：3,000円

国宝土偶を両方見たい方や2回観覧する方におすすめ！な2枚一組のチケット。2人で1枚ずつの使用も可能です。

販売場所：公式オンラインチケット（etix）、ローソンチケット、アソビュー！、セブンチケット、イープラス

販売期間：2025年8月1日（金）10:00～10月3日（金）23:59



【NEW】音声ガイドナビゲーターは古坂大魔王さん！

青森県出身の古坂さんがふるさとの言葉を交えつつ「北海道・北東北の縄文遺跡群」などの出土品にみる、縄文文化や縄文人の暮らしについてユーモラスにご紹介します。



ナビゲーター 古坂大魔王（芸人、プロデューサー）
貸出料金：700円（税込）

｜プロフィール｜

1992年お笑い芸人「底抜けAIR-LINE」でデビュー。ピコ太郎プロデューサー。文部科学省・CCC大使、UNEPサステナビリティアクションアドバイザー。現在は、バラエティ番組をはじめ、コメンテーターとして情報番組への出演、世界のトップランナーと音楽、エンターテインメント等についてトークセッションを行うなど、幅広い分野で活躍中。

古坂さんコメント

ども！あなたの心の「板状土偶」古坂大魔王です！
青森出身なもんですから、さらに弟が三内丸山遺跡が出土したことにより学問に興味を持って東大いっちゃったりしたもんですから、今回のお話は渡りに船、渡瀬に恒彦でございます！
僕なりの言葉でみなさまに歴史と未来を伝えます！よろしくです！

【NEW】関連イベント紹介

1. 講演会「どっグ〜な、土偶の見どころお伝えします」

講師：譽田亜紀子氏（文筆家で土偶女子）
日時：10月4日（土） 10:30～12:00

2. 講演会「世界遺産 縄文を考える ―その光と影―」

講師：水ノ江和同氏（同志社大学教授）
日時：11月1日（土） 10:30～12:00

3. 関連映画上映『掘る女 縄文人の落とし物』（2022年／111分）

日時：10月18日（土） 13:30～



©2022 ぴけプロダクション

4. 関連映画上映『縄文にハマる人々』（2018年／101分）

日時：11月8日（土） 13:30～



2018 ©rtapikcar, inc.

5. ワークショップ「折り紙で『土偶ちゃん』を折ろう！」

日時：10月4日（土） 14:00～／15:00～（各回30分程度） ※小学生以下のお子様は要保護者同伴。

6. ギャラリートーク

日時：10月16日（木）、30日（木）、11月20日（木） 各日14:00～（30分程度）

※事前申し込み不要（ただし、当日の入場者に限ります）

※参加費：1.2.5.6は無料、3.4は有料。

※1～5はいずれも要事前申込、先着順（定員／1～4は各150名、5は各回10名）。申込・イベント詳細は京都文化博物館HPから（https://www.bunpaku.or.jp/exhi_special_post/20251004-20201130/）

※いずれも参加には本展入場券が必要。



展覧会のみどころ

1. 遮光器土偶5体*が大集合！ ※その他複製2体。

[3] 〈岩手県・手代森遺跡〉



重要文化財 遮光器土偶
文化庁蔵 岩手県立博物館保管
写真提供：岩手県立博物館

[4] 〈岩手県・豊岡遺跡〉



遮光器土偶
岩手県立博物館蔵
写真提供：岩手県立博物館

[5] 〈青森県・八日町遺跡〉



遮光器土偶
青森県立郷土館蔵
風韻堂コレクション

[6] 〈秋田県・星宮遺跡〉



遮光器土偶
大仙市蔵

[7] 〈秋田県・藤株遺跡〉



遮光器土偶
東北大学大学院文学研究科蔵

2. 国宝土偶がやってくる！ ※10/21～31は国宝土偶の展示はありません。

[1]



国宝 縄文の女神
山形県立博物館蔵
(10月4日～19日展示)

[2]



国宝 中空土偶
函館市蔵
(11月1日～30日展示)



3.一万年、一生、一年——。3つの時間軸で縄文人たちの社会・すがた・暮らしを紹介！

縄文の一万年

土器や道具の移り変わりや「ムラ」の規模の変遷、漆塗りなどの工芸技術の発展から、長く続いた縄文時代をたどります。

[8]



板状土偶
北秋田市蔵

[9]



彩文漆塗り浅鉢形土器
青森県立郷土館蔵
風韻堂コレクション

縄文人の一生

子どもを産み育てる様子を表現した土偶や、髪飾りや耳飾りといったアクセサリー、実際に埋葬されていた人骨などから、誕生から成長、死までの過程を追いながら縄文人のすがたや心に迫ります。

[10]



重要文化財 しゃがむ土偶
福島市蔵

[11]



髪飾り
東北歴史博物館蔵

[12]



重要文化財 鹿角製腰飾り
東北歴史博物館蔵

[13]



重要文化財 動物形土製品
千歳市教育委員会蔵

[14]



動物形土製品
市立函館博物館蔵

縄文人の一年

実物資料や模型、映像などのさまざまな資料で、自然と共生してサステナブルな生活を送った縄文人の一年の暮らしを紹介します。

[15]



重要文化財 漁労具
東北歴史博物館蔵

[16]



キノコ形土製品
鹿角市教育委員会蔵
出典：JOMON ARCHIVES



開催概要

〔展覧会名〕 特別展「世界遺産 縄文」

〔会 期〕 2025年10月4日（土）～11月30日（日）

〔会 場〕 京都文化博物館 4・3F展示室 〒604-8183 京都府京都市中京区三条高倉

〔開室時間〕 10:00～18:00（金曜日は19:30まで）※入場はそれぞれ閉室の30分前まで

〔休 館 日〕 月曜日（ただし、10月13日、11月3日、11月24日は開館）、10月14日（火）、11月4日（火）、11月25日（火）

〔主催〕 京都府、京都文化博物館、MBSテレビ、朝日新聞社

〔企画制作〕 t b c 東北放送、東北歴史博物館

〔後援〕 （公社）京都府観光連盟、（公社）京都市観光協会、KBS京都、エフエム京都

〔お問合せ〕 京都文化博物館 Tel. 075-222-0888（代表） <https://www.bunpaku.or.jp>

■博物館公式サイト https://www.bunpaku.or.jp/exhi_special_post/20251004-1130/

■展覧会公式サイト <https://www.tbc-sendai.co.jp/jomon/>

■京都展公式X・Instagram @jomon_kyoto2025

※本展覧会は、東北歴史博物館で2025年7月12日（土）～9月15日（月・祝）に開催され、京都文化博物館に巡回します。

2026年1月17日（土）～3月8日（日）には群馬県立歴史博物館に巡回します。

※記載内容に変更が生じる場合があります。最新の情報は博物館公式サイトをご覧ください。

〔広報画像申込フォーム〕 特別展「世界遺産 縄文」

広報用画像を提供いたします。ご希望の場合は下記よりお申込みください。

〔申込フォーム〕

<https://forms.gle/FL5T3doP8BCPnZCM8>

※入力が難しい場合は、広報事務局までお問い合わせください。



〔画像使用全般に関しての注意〕

・ご希望の広報画像の番号をご確認ください

- ・本展広報用画像の使用は、展覧会の紹介を目的とした報道に限らせて頂きます。ご使用可能期間は本展会期終了までです。
- ・ご使用の際は、展覧会名、会期、会場名、所定の作品データ、所定のクレジットを必ずご掲載ください。
- ・画像はすべて全図で使用してください。トリミング、文字や他のイメージを重ねることはできません。
- ・本展終了後の掲載、画像の二次使用はできません。本展会期中であっても再放送や転載をされる場合は広報事務局にご連絡ください。
- ・展覧会基本情報と広報画像の確認のため、校正を本展広報事務局にお送りくださるようお願いいたします。
- ・インターネットでご紹介いただく場合はコピーガードをかけてご使用のうえ掲載URLをお知らせください。
- ・掲載誌・紙（ご紹介号）、掲載URL、同録DVDほかを下記広報事務局まで1部お送りください。

〔17〕



〔報道に関するお問合せ〕

特別展「世界遺産 縄文」広報事務局（ネネラコ内）

E-MAIL / jomon2025@nenelaco.com TEL / 06-6225-7885 FAX / 06-7635-7587

〒531-0072 大阪市北区豊崎3-15-5 TKビル



【広報画像クレジット一覧・申込書】 特別展「世界遺産 縄文」

No.	クレジット・作品名・所蔵先 * 空白の空きは半角アキ
1□	国宝 縄文の女神 山形県立博物館蔵（10月4日～19日展示）
2□	国宝 中空土偶 函館市蔵（11月1日～30日展示）
3□	重要文化財 遮光器土偶 文化庁蔵 岩手県立博物館保管 写真提供：岩手県立博物館
4□	遮光器土偶 岩手県立博物館蔵 写真提供：岩手県立博物館
5□	遮光器土偶 青森県立郷土館蔵 風韻堂コレクション
6□	遮光器土偶 大仙市蔵
7□	遮光器土偶 東北大学大学院文学研究科蔵
8□	板状土偶 北秋田市蔵
9□	彩文漆塗り浅鉢形土器 青森県立郷土館蔵 風韻堂コレクション
10□	重要文化財 しゃがむ土偶 福島市蔵
11□	髪飾り 東北歴史博物館蔵
12□	重要文化財 鹿角製腰飾り 東北歴史博物館蔵
13□	重要文化財 動物形土製品 千歳市教育委員会蔵
14□	動物形土製品 市立函館博物館蔵
15□	重要文化財 漁労具 東北歴史博物館蔵
16□	キノコ形土製品 鹿角市教育委員会蔵 出典：JOMON ARCHIVES
17□	展覧会イメージキャラクター「グーちゃん」 * クレジットなし
18□	展覧会キービジュアル * クレジットなし

貴社名／	
お名前／	
部署／	ご所属／
貴媒体名／	媒体種／
媒体発行・運営社名	
サイトURL／	
掲載号・露出予定日／	月号（ 月 日号）／ 月 日発売予定 □WEBへの転載あり
TEL／	FAX／
E-MAIL／	
媒体プレゼント用チケット／□希望（2組4名まで） ※1点以上の広報用画像使用必須 ※提供枚数に達した場合、提供を終了いたします ※発送は開幕直前になります お送り先／〒	

【報道に関するお問合せ】

特別展「世界遺産 縄文」広報事務局（ネネラコ内）

E-MAIL / jomon2025@nenelaco.com TEL / 06-6225-7885 FAX / 06-7635-7587

〒531-0072 大阪市北区豊崎3-15-5 TKビル